

外観



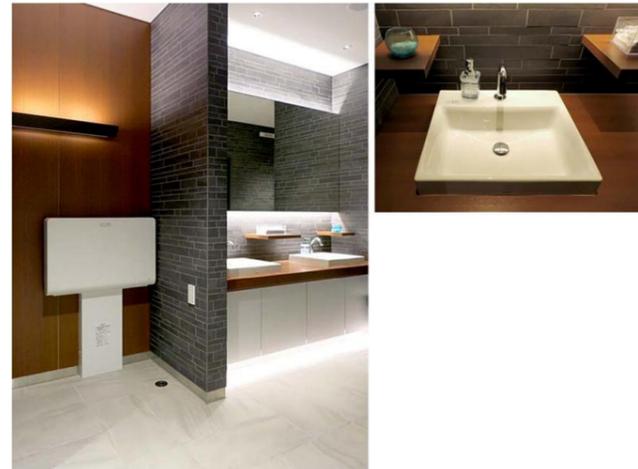
名古屋トヨペットのフラッグシップ店舗として48年ぶりにリニューアルされた。外観は名車「トヨタ2000GT」のボディラインをモチーフに、力強さやスピード感、 airflowをイメージさせるデザインとなっている。

内観



ラウンジと一体となったショールームは、照明や造作、調度が高級感をもたらす。全長60m以上の壁面は、すべて有名な左官技能士狹土秀平氏による手作業での仕上げを施し、優しさと温かみを表現している。

男性トイレ



男性トイレは、黒と木目をあしらった落ち着いたデザインで、間接照明が効果的な高級感のある空間となっている。お子様連れに配慮してベビーシートを設置している。

男性トイレ 小便器コーナー



床の清掃性や節水性に優れた壁掛式の自動洗浄小便器を採用。手前の小便器には手すりを設置。プライバシーに配慮し、小便器の間に仕切りを設けている。

キッズスペース・サイン



トイレへの通路の空間に、キッズスペースを設けて有効活用している。トイレのピクトサインは、親しみやすいオリジナルのデザイン。

女性トイレ入口



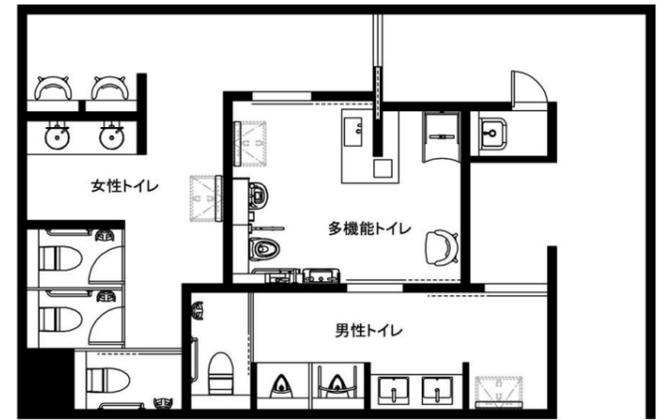
トイレの入口は自動ドアで、段差のないバリアフリー仕様となっている。

多機能トイレ



他人の視線を気にせず利用できるように、男女トイレ内から入室できる入口は、使用中は内側からのみ操作可能な自動扉仕様。授乳スペースも設け、空間を有効活用。おしゃれな多機能トイレ空間を演出した。

図面

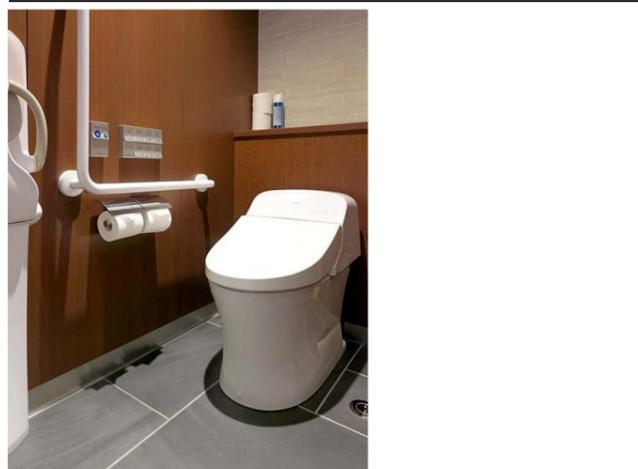


女性トイレ 洗面コーナーパウダーコーナー



白と木目を基調とした高級感のある空間。時間帯に合わせてBGMに変化を持たせている。パウダーコーナーには、間仕切りを設置し、人の視線を気にせず、ゆったりくつろいで化粧直しができる。

女性トイレ 大便器ブース



各ブースにパブリック向けウォッシュレット便器と電源不要のエコリモコンを採用。ライニング奥行きは300mm程度あり、大きな手荷物を仮置きすることができる。お子様連れに配慮してベビーチェアを設置している。

建築概要

名称	名古屋トヨペット株式会社檀溪通店
所在地	愛知県名古屋市昭和区檀溪通2-23
施主	名古屋トヨペット株式会社
設計	株式会社丹下都市建築設計
施工	トヨタホーム名古屋株式会社
竣工年月	2017年2月

水まわりの特長

<建物の特徴>
「名古屋トヨペット檀溪通店」は、名古屋の中心部に位置し、古くから愛され続けているトヨタ・ディーラーのフラッグシップ店舗である。このたび『人に「素敵」を。』という企業コンセプトに基づき、48年ぶりにリニューアルを実施。カーディーラーとして高級感のあるラグジュアリーな空間を提供しつつ、店舗内には地域の方のカルチャースクール会場として利用できる多目的会議室を設置。地域コミュニケーションの場として活用できるなど、人と人を繋ぎ、街のシンボルとなる、これまでにない施設を目指している。

<トイレの特長>
照明や壁材など、高級感のあるラグジュアリーな空間に、お子様連れや高齢者配慮など、細やかな気配りが随所に施されたトイレ空間を実現。これまでのお客様の声を反映させ、シッティングタイプのパウダーコーナーの設置や小便器の間仕切り、大便器ブースに広めのライニングを設けた。特筆すべきは、多機能トイレ。他人の視線を気にせず利用できるように、男女トイレ内から入室できる入口を設け、使用中は内側からのみ操作可能な自動扉の仕様とし、さらに授乳スペースも設け、限られた空間の中でもスペースを広く有効に活用。内部に明るい色の椅子や木目カウンターを設置するなど、意匠的にもおしゃれな多機能トイレを演出している。